

省エネ・環境教育推進事業講師派遣委託業務 実施報告書
段ボールコンポスト講習会

実施日	2022年 5月31日(火) 9:50~11:00		
業務分類	段ボールコンポスト講習会 講師派遣業務		
対象団体名	コープ山口 宇部組織委員会	場所	コープ山口 宇部センター
対象者	組織委員	人数	9名
受講者側担当者	コープ山口 理事 川崎 様		
実施者 (団体名及び氏名)	講師	UNCCA 太田、支援者:殿河内(UNCCA)	
	立会者	-----	
実施内容	<p>・最初に事務局長による挨拶の中で、明日より“環境月間”が始まることを紹介し、その意義や山口県の重点目標などを説明した。</p> <p>・ダンボールコンポスト講座は、“地球温暖化の脅威・現況”から始めて、温暖化の影響が九州・山口地方の気候にまで波及して来ていることをデータで示す所からスタートした。次に食品ロスの問題、宇部市のごみ処理の現況へと話を進め、温暖化防止と生ごみコンポスト化との関係へと繋いで、その上でコンポスト化の方法を説明した。</p> <p>詳細は以下の通り。</p> <p>(1)地球温暖化の脅威 気候変動による実際の災害を実例で紹介し、その脅威を伝える 身近な問題として九州・山口地方の過去100年程度の気候・気温の変化を説明</p> <p>(2)生ごみ処理と地球温暖化 宇部市のごみ処理状況、生ごみ処理の問題点、段ボールコンポストの優位性、ダンボールコンポストの実施による宇部市のごみ削減目標の容易性などを説明</p> <p>(3)段ボールコンポスト講習として以下の内容を説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・段ボールコンポスト必要器材 ・段ボールの設置方法 ・生ごみ投入方法等毎日の作業内容 ・堆肥として使用するまでの過程 <p>(4)質疑応答 以下の様な諸質問が出て、順次回答してゆくことにより理解を深めて貰った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・虫が発生した時はどうすれば良い？ ・何度位迄温度が上昇すれば反応が進んでいるとみなせるのか？ ・大量の米ぬかが派生した時は、全部入れて良いのか？ ・置台は風呂のスノコ程度のもので良いか？ ・継続して実施したい時はどこにどの様に申し込めば良いのか？ 		
備考 感想・反省	<p>・明日から環境月間が始まるので、これを話題にして啓発を行った。</p> <p>・今回の受講者が生産者と消費者を繋ぐコープの関係者であることから、“食品ロス”の問題を取り上げて講座の中で説明した。</p> <p>・まずは今回受講した委員の方々からスターとして、様子を見ながら一般組織員にこの会を拡げてゆきたいとの希望を聞かせて貰った。</p>		

